

K I T A K Y U S H U C I T Y

北九州市 財政の概要



北九州市

はじめに

本格的な地方分権時代を迎え、それぞれの自治体には、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現のため、創造性、自立性を発揮しながら、自らの責任で、自ら決定する行財政運営の取り組みが求められています。

北九州市においては、少子・高齢化や国際化、高度情報化など、社会構造の大きな変化に対応し、また「再生」から「浮揚」へと、21世紀に大きくはばたくために、市民の皆様の積極的な参画のもと、基本構想である「北九州市ルネッサンス構想」を着実に推進していくこととしています。

そのためには、地域の持つあらゆる資源を効率的・効果的に活用を図る「都市経営の視点」からの取り組みを進めるとともに、まちづくりを進めるにあたって、事業の内容や財政状況等をわかりやすく説明するなど、市民の皆様へのアカウンタビリティ(説明責任)がより一層重要になると考えています。

このような取り組みを財政的な観点から進めるため、本市では企業会計手法を活用した「バランスシート」や「行政コスト計算書」を作成しており、「北九州市財政の概要(財政白書)」平成14年度版では、これらの財務諸表を含め、本市の財政状況や財政健全化への取り組みなどを色々な角度からわかりやすく紹介することとしました。

本書により、市民の皆様の本市行財政運営に対するより一層のご理解とご協力をいただければ幸いです。

目 次

① 北九州市ルネッサンス構想……………①

1. 5つの都市像
2. 北九州市ルネッサンス構想第三次実施計画

② 北九州市平成14年度予算 ……………②

1. 平成14年度当初予算の概要
2. 平成14年度当初予算の特徴
3. 平成14年度一般会計予算の内訳

③ 財政運営の健全度と行政サービスの水準…………⑥

1. 財政運営の健全度
 - (1) 義務的経費・投資的経費
 - (2) 市債残高・起債制限比率
 - (3) 経常収支比率
2. 行政サービスの水準

④ 北九州市の財政力……………⑩

1. 脆弱な財政基盤
 - (1) 市民1人当たり市税収入額
 - (2) 自主財源比率
 - (3) 財政力指数
2. 依存型の財政体質

⑤ 厳しい今後の財政見込み……………⑭

1. 伸び悩む歳入
2. 増大する財政需要
 - (1) 高齢化の状況
 - (2) 市債の状況
3. 減少する基金残高

⑥ 健全な財政運営への取り組み……………18

1. 歳入確保への努力
2. 施策の厳しい選択
3. 適正な市債管理の推進
4. 都市経営の視点に立った行財政改革の推進

⑦ 企業会計手法からみた財政状況……………24

1. 北九州市のバランスシート
 - (1) 普通会計のバランスシート
 - (2) 市全体のバランスシート
2. 北九州市の行政コスト計算書
 - (1) 行政コスト計算書
 - (2) 行政目的別、性質別の行政コスト計算書
 - (3) 事業別コスト計算書

— 資料編 — ……………32